

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8258
担当部課名	都市部	駐車場対策	課	自動車駐車場
事務事業名	市営自動車駐車場場外案内板設置事業		事業コード	32410

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第4節	自動車・自転車駐車対策の推進	11
施策名	第1施策	自動車駐車対策の推進	年度

2 実施根拠及び関連法令等

駐車場法、地方自治法、相模原市営自動車条例、同施行規則

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
橋本駅北口第1・第2自動車駐車場の2か所の市営自動車駐車場利用者に対し、安全な誘導と円滑な道路交通を確保するとともに、利便性の向上及び駐車場の利用促進を図るため、場外案内板を設置したもの。		一般公共の用に供される自動車の駐車のための施設であることから、対象者を特定しない。	
		対象数	不特定多数
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
事業の主な内容		なし	
<ul style="list-style-type: none"> 場外案内板追加表示 5基 表示板取替 1基 			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	案内板設置数		
指標式			
指標設定の意図	設置することにより来街者の方の利便性の向上を図るため。		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	8	10	a 6	b 6	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	5,985	8,820	525	1,600
	人員・時間数				
	人件費				
	その他経費				
	合計	5,985	8,820	525	1,600
特定財源					0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{6.0}{6.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	平成13年度に追加表示等を行い、事業が終了したため。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	利用者が駐車場の位置や場所を的確に把握するためには、場外案内板の設置は有効な手段である。また、場外案内板は、駐車場へのスムーズな誘導を図ることから、駐車場探しによる交通渋滞を抑止し、利用促進の向上が期待できる。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	場外案内板は、橋本地区の2箇所の市営駐車場をカバーしており、特に第1駐車場は、供用開始以来着実に利用率が向上している。このことから、費用対効果は十分であると考ええる。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが妥当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	現状では、実施主体は、行政(市)であるが、将来的には、民間と共同しての「駐車場案内システム」の導入が望ましい。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	駐車場の所在がわかりやすくなった点では、利用者(市民等)には理解していただけたと思うが、周辺の路上駐車解消が不十分な現状であることから、更なる施策が必要と思われる。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	「自動車対策の推進」という上位の施策を具現化する意味からも極めて有効であると考ええる。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 来街者の利便向上のため、新たな方策を検討する必要がある。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 今回は、2箇所の駐車場の供用開始時期が異なっており、3ヵ年計画で行ったことなどから経費が割高になった傾向がある。仮に、1つの駐車場であり、単年度実施ならば、コストの軽減は可能。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	路上駐車車両等の誘導や駐車場探しによる交通渋滞の抑止策として、更なる事業展開を図る必要がある。
<input type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--